

## 1. 機関別貨物輸送量の推移

## (1) 北海道内(相互間)機関別輸送量の推移

(単位:千トン、%)

区分 年度	鉄 道			自 動 車			内航海運	航 空	合 計	前年度 対比
	J	R	JR以外 の鉄道	計	営 業 用	自 家 用				
30	316 ( 0.1 )	129 ( 0.1 )	445 ( 0.2 )	203,658 ( 83.1 )	33,686 ( 13.7 )	237,344 ( 96.9 )	7,263 ( 3.0 )	1 ( 0.0 )	245,053 ( 100.0 )	98.4
元	279 ( 0.1 )	0 ( 0.0 )	279 ( 0.1 )	199,104 ( 83.3 )	32,619 ( 13.7 )	231,723 ( 97.0 )	6,904 ( 2.9 )	1 ( 0.0 )	238,907 ( 100.0 )	97.5
2	271 ( 0.1 )	0 ( 0.0 )	271 ( 0.1 )	171,898 ( 81.3 )	32,855 ( 15.5 )	204,753 ( 96.8 )	6,536 ( 3.1 )	1 ( 0.0 )	211,561 ( 100.0 )	88.6
3	270 ( 0.1 )	0 ( 0.0 )	270 ( 0.1 )	162,155 ( 79.6 )	34,234 ( 16.8 )	196,389 ( 96.4 )	6,989 ( 3.4 )	1 ( 0.0 )	203,649 ( 100.0 )	96.3
4	279 ( 0.1 )	0 ( 0.0 )	279 ( 0.1 )	202,839 ( 84.1 )	31,289 ( 13.0 )	234,128 ( 97.0 )	6,864 ( 2.8 )	1 ( 0.0 )	241,272 ( 100.0 )	118.5
5	248 ( 0.1 )	0 ( 0.0 )	248 ( 0.1 )	163,681 ( 81.2 )	31,289 ( 15.5 )	194,970 ( 96.7 )	6,335 ( 3.1 )	1 ( 0.0 )	201,554 ( 100.0 )	83.5
5/30	78.5	0.0	55.7	80.4	92.9	82.1	87.2	100.0	82.2	

- (注) 1. JRは「貨物・旅客地域流動調査」、JR以外の鉄道は北海道運輸局資料、  
自動車は「自動車輸送統計年報」、内航海運は「港湾統計流動表」、航空は「航空輸送統計年報」による  
2. 自動車は、特種(殊)用途車を除く数値  
3. 内航海運は暦年の数値で、単位は千フレート・トン  
4. ( )内数値は、輸送機関別シェア  
5. 5/30は平成30年度を100と表している

## (2) 道内一道外間機関別輸送量の推移

(単位:千トン、%)

区分 年度	J	R	内航海運	フェリー	航 空	合 計	前年度 対比
30	4,303 ( 7.4 )	49,510 ( 84.7 )	4,469 ( 7.6 )	184 ( 0.3 )	58,466 ( 100.0 )	96.1	
元	4,189 ( 7.4 )	45,426 ( 80.1 )	6,953 ( 12.3 )	170 ( 0.3 )	56,738 ( 100.0 )	97.0	
2	4,045 ( 8.0 )	42,627 ( 83.9 )	4,027 ( 7.9 )	96 ( 0.2 )	50,795 ( 100.0 )	89.5	
3	3,868 ( 8.0 )	41,990 ( 87.0 )	2,297 ( 4.8 )	110 ( 0.2 )	48,265 ( 100.0 )	95.0	
4	3,778 ( 7.9 )	41,640 ( 86.8 )	2,438 ( 5.1 )	109 ( 0.2 )	47,965 ( 100.0 )	99.4	
5	3,788 ( 8.1 )	40,217 ( 86.0 )	2,659 ( 5.7 )	123 ( 0.3 )	46,787 ( 100.0 )	97.5	
5/30	88.0	81.2	59.5	66.8	80.0		

- (注) 1. JR、フェリーは「貨物・旅客地域流動調査」、内航海運は「港湾統計流動表」、航空は「航空輸送統計年報」による  
2. ( )内は輸送機関別シェア  
3. 内航海運は暦年の数値で、単位は千フレート・トン  
4. フェリーとは、フェリーで運ばれたトラックの積載貨物トン数  
5. 5/30は平成30年度を100と表している

## 2. 品目別地域別貨物輸送量(令和5年度)

(単位:千トン、%)

区分 品目別	道 内				移 出				移 入			
	鉄 道	海 運	自 動 車	計	鉄 道	海 運	自 動 車	計	鉄 道	海 運	自 動 車	計
農 水 産 品	0	222	31,845	32,067	0	1,361	323	1,684	0	758	207	965
林 産 品	0	3	7,395	7,398	0	491	52	543	0	441	9	450
鉱 産 品	0	2,107	58,746	60,853	0	2,596	0	2,596	0	3,377	0	3,377
金 属 ・ 機 械 工 業 品	0	348	19,013	19,361	0	6,256	43	6,299	0	6,766	56	6,822
化 学 工 業 品	0	3,913	33,503	37,416	0	4,192	0	4,192	0	6,549	51	6,600
軽 工 業 品	0	122	21,800	21,922	0	1,752	519	2,271	0	1,296	674	1,970
雑 工 業 品	0	48	10,193	10,241	0	162	57	219	0	1,138	292	1,430
特 種 品	0	828	95,930	96,758	0	950	202	1,152	0	3,520	182	3,702
そ の 他	248	0	0	248	1,873	1	0	1,874	1,915	0	0	1,915
計	248	7,591	278,425	286,264	1,873	17,761	1,196	20,830	1,915	23,845	1,471	27,231

(注) 1. 「貨物・旅客地域流動調査」による

2. 端数は四捨五入で処理しているので計の数字と内訳の数字が一致しない場合がある

### 3. 機関別地域間貨物流動表(令和5年度)

		北海道	北東北	東東北	西東北	東関東	北関東	京浜葉	新 潟	北 陸	甲 信	静 岡	中 京	近 畿	阪 神	山 陰	山 陽	山 口	北 四 国	南 四 国	北九州	中九州	南九州	沖 縄	全国計	
北 海 道	発	鉄道	283	58	92	41	111	250	320	51	40	50	55	177	56	240	10	81	10	36	16	124	29	27	0	2,156
		海 運	8,758	1,202	1,127	548	4,098	0	4,835	310	1,557	0	113	1,839	134	751	64	117	250	72	33	329	239	25	10	26,413
		自動車	278,536	133	114	0	49	135	455	30	0	19	106	65	9	51	0	0	0	0	0	17	0	11	0	279,732
		計	287,578	1,394	1,333	589	4,259	385	5,610	391	1,597	70	275	2,081	199	1,042	74	198	260	107	49	470	269	64	10	308,301
道	着	鉄道	248	48	123	38	139	202	512	90	59	45	110	154	47	161	7	47	12	38	17	44	15	7	0	2,164
		海 運	7,591	3,437	4,180	452	4,900	0	5,797	307	1,212	0	156	1,633	115	171	0	256	267	108	41	132	104	6	1	30,867
		自動車	278,452	161	36	41	98	213	644	11	0	0	136	71	0	20	32	0	0	0	0	0	0	0	0	279,915
		計	286,291	3,647	4,338	532	5,137	415	6,953	409	1,271	45	402	1,859	162	352	40	303	279	145	58	176	119	13	1	312,946

- (注) 1. 「貨物・旅客地域流動調査」による  
 2. 端数は四捨五入して処理しているので計の数字と内訳の数字が一致しない場合がある

#### 地域の範囲

地域の名称	地域の範囲(都道府県名)	地域の名称	地域の範囲(都道府県名)
北海道	北海道	近 畿	滋賀、京都、奈良、和歌山
北東北	青森、岩手	阪 神	大阪、兵庫
東東北	宮城、福島	山 陰	鳥取、島根
西東北	秋田、山形	山 陽	岡山、広島
東関東	茨城、栃木	山 口	山口
北関東	群馬、埼玉	北 四 国	香川、愛媛
京 浜 葉	千葉、東京、神奈川	南 四 国	徳島、高知
新 潟	新潟	北九州	福岡、佐賀、長崎
北 陸	富山、石川、福井	中九州	熊本、大分
甲 信	山梨、長野	南九州	宮崎、鹿児島
静 岡	静岡	沖 縄	沖縄
中 京	岐阜、愛知、三重		

## 4. 支局別貨物自動車運送事業者数及び車両数

(令和7年3月31日現在)

支局別	一般トラック		特積トラック		特 定		霊 柩	
	事 業 者 数	届 出 車 両 数	事 業 者 数	届 出 車 両 数	事 業 者 数	届 出 車 両 数	事 業 者 数	届 出 車 両 数
札幌	1,552	36,340	19	233	13	63	103	587
函館	248	4,855	2	24	2	2	48	122
旭川	391	8,641	1	22	4	7	54	179
室蘭	297	19,385	0	0	1	5	35	83
釧路	243	8,434	0	4	3	4	20	77
帯広	335	7,737	0	6	4	20	20	86
北見	192	4,420	0	0	4	10	19	75
合 計	3,258	89,812	22	289	31	111	299	1,209

- (注) 1. 北海道運輸局資料による。  
2. 特積トラック欄の事業者数は、一般トラックの内数である。  
3. 特積トラック欄の車両数は、運行車で一般トラックの内数である。  
4. 霊柩自動車と普通自動車の両種別の事業用自動車を保有している事業者にあつては、一般の方に事業者数を計上し、霊柩には車両数のみを計上し、事業者数には計上しない。

## 5. 貨物自動車運送事業の推移

年度	一 般 ト ラ ッ ク			特 積 ト ラ ッ ク		
	事業者数	車両数	前年対比	事業者数	車両数	前年対比
元	3,470	93,728	101.6	22	316	104.6
2	3,491	96,541	103.0	22	298	94.3
3	3,526	97,476	101.0	22	297	99.7
4	3,490	92,432	94.8	22	292	98.3
5	3,485	91,612	99.1	22	291	99.7
6	3,258	89,812	98.0	22	289	99.3
6/元	93.9	95.8		100.0	91.5	

- (注) 1. 霊柩を含まない。  
2. 6/元は令和元年度を100と表している。

## 6. 規模別貨物自動車運送事業者数

## (1) 一般トラック(特積を除く)

(令和7年3月31日現在)

資 本 金		従 業 員		車 両 数	
50万円まで	68	10人まで	1,655	5両まで	867
51～100万円まで	99	11～20人まで	726	6～10両まで	854
101～200万円まで	53	21～30人まで	313	11～15両まで	412
201～300万円まで	463	31～50人まで	287	16～20両まで	268
301～500万円まで	347	51～70人まで	97	21～30両まで	299
501～1,000万円まで	896	71～100人まで	72	31～50両まで	258
1,001～3,000万円まで	706	101～200人まで	66	51～100両まで	184
3,001～5,000万円まで	213	201～300人まで	17	101～200両まで	65
5,001～10,000万円まで	160	301～1,000人まで	10	201～500両まで	29
10,001万円以上	129	1,001人以上	1	501両以上	8
その他	110				
計	3,244	計	3,244	計	3,244

- (注) 1. 北海道運輸局資料による  
2. 資本金の欄中その他は、公営及び個人である  
3. 霊柩は含まない  
4. 本社所在地が道外にある事業者は事業者数から除く

## (2) 特積トラック

(令和7年3月31日現在)

資 本 金		従 業 員		車 両 数	
50万円まで	0	10人まで	1	5両まで	0
51～100万円まで	0	11～20人まで	0	6～10両まで	0
101～200万円まで	0	21～30人まで	0	11～15両まで	7
201～300万円まで	0	31～50人まで	1	16～20両まで	1
301～500万円まで	0	51～70人まで	1	21～30両まで	1
501～1,000万円まで	0	71～100人まで	0	31～50両まで	3
1,001～3,000万円まで	4	101～200人まで	4	51～100両まで	1
3,001～5,000万円まで	1	201～300人まで	1	101～200両まで	1
5,001～10,000万円まで	8	301～1,000人まで	5	201～500両まで	0
10,001万円以上	1	1,001人以上	1	501両以上	0
計	14	計	14	計	14

- (注) 1. 北海道運輸局資料による  
2. 本社所在地が道外にある事業者は事業者数から除く

## 7. 支局別土砂等を運搬する大型自動車数

(令和6年12月31日現在)

種別 支局別	営業用	自家用						計
	営	販	石	砕	砂	建	他	
札幌	5,116	733	23	2	20	875	233	7,002
函館	732	62	7	3	20	134	37	995
旭川	1,692	35	16	6	54	289	147	2,239
室蘭	1,105	72	19	12	27	179	99	1,513
釧路	730	71	5	0	34	152	66	1,058
帯広	1,174	31	0	0	20	122	84	1,431
北見	977	11	5	2	11	108	81	1,195
計	11,526	1,015	75	25	186	1,859	747	15,433

(注) 1. 北海道運輸局資料による。  
2. 業態別内訳

営 自動車運送事業  
販 砂利販売業  
石 採石業  
砕 砕石業

砂 砂利採取業  
建 建設業  
他 その他

## 8. 貨物自動車品 目別輸送量の推移

(単位：千トン、%)

品目 年度	穀物	野菜・ 果物	その他の農産品	畜産品	水産品	木材	薪炭	石炭	金属鉱	砂利・ 砂・ 石材	工業用 非金属 鉱物	金属	金属 製品	機械	窯業品	石油 製品	コークス・ その他の 石炭製品
30	2,903	10,750	1,767	5,658	11,531	12,178	588	5,345	108	32,737	1,988	6,332	4,713	12,887	11,494	8,483	106
元	5,386	11,678	4,243	11,070	9,431	14,132	91	2,093	1,109	31,949	1,005	6,931	4,432	11,675	10,976	8,219	95
2	3,377	6,959	7,544	8,980	2,548	8,817	61	3,081	756	50,651	2,865	3,785	3,151	11,398	18,435	10,910	68
3	4,474	6,593	10,229	12,341	3,363	7,619	30	2,457	223	43,432	1,642	4,177	3,287	10,346	19,139	10,894	734
4	4,523	6,987	5,383	7,573	2,851	9,868	38	739	726	49,299	4,290	3,692	3,425	11,317	19,068	9,820	52
5	6,341	3,912	4,115	9,709	2,279	8,109	11	2,730	135	47,999	2,014	3,341	2,240	13,054	13,374	10,472	0
5/30	218.4	36.4	232.9	171.6	19.8	66.6	1.9	51.1	125.0	146.6	101.3	52.8	47.5	101.3	116.4	123.4	49.1

品目 年度	化学 薬品	化学 肥料	染料・ 塗料・ その他 の化学 工業品	紙・ パルプ	繊維 工業品	食料 工業品	日用品	ゴム製品 ・木製品 その他 の製造 工業品	くずもの	動・植物性 飼・肥料	廃棄物	輸送用 容器	取り合 わせ品	分類 不能の もの	合計	前年度 対比
30	1,361	5,053	5,269	21,346	286	43,263	14,212	463	13,905	9,339	28,735	1,349	11,758	0	290,854	98.3
元	722	3,240	4,756	8,286	364	42,492	16,748	980	8,700	14,963	26,427	2,484	14,375	0	287,923	97.6
2	568	2,602	1,275	3,431	340	13,261	6,076	377	4,854	17,299	46,418	2,323	6,282	0	246,086	89.0
3	260	2,462	1,251	4,564	137	12,756	6,384	516	3,989	13,743	49,318	1,701	7,752	0	244,484	98.9
4	842	2,005	1,099	3,893	1,085	6,731	8,455	454	4,556	18,287	25,378	1,996	6,752	0	221,184	90.5
5	342	1,606	936	3,066	364	12,695	6,955	626	4,535	18,123	49,172	2,377	7,101	0	237,733	107.5
5/30	25.1	31.8	17.8	14.4	127.3	29.3	48.9	135.2	32.6	194.1	171.1	176.2	60.4	-	2,726	1.1

- (注) 1. 「自動車輸送統計年報」による  
2. 端数は四捨五入で処理しているので計の数字と内訳の数字が一致しない場合がある  
3. 5/30は平成30年度を100と表している

### 9. JR貨物鉄道品目別輸送量の推移

(単位：千トン、%)

品目 年度	石炭	コークス	砂利	鉍石	石灰石	その他の 鉱産品	パルプ 用材	原木・ 製材そ 他の木 材	その 他の 林産品	米	麦	生野菜	飼料	その 他の 農産品	畜産品	鮮魚 冷凍魚	その 他の 水産品	鉄鋼 材	産業用 その他 の機器	自動車
	元	( - )	( - )	( - )	( 3 )	( - )	( 2 )	( - )	( 3 )	( 1 )	( 120 )	( 1 )	( 781 )	( 16 )	( 66 )	( 4 )	( - )	( 16 )	( 2 )	( 43 )
2	( - )	( - )	( - )	( 7 )	( - )	( 2 )	( - )	( 2 )	( 1 )	( 107 )	( 1 )	( 793 )	( 16 )	( 66 )	( 4 )	( - )	( 16 )	( 2 )	( 36 )	( - )
3	( - )	( - )	( - )	( 7 )	( - )	( 2 )	( - )	( 2 )	( - )	( 107 )	( 1 )	( 675 )	( 17 )	( 73 )	( 5 )	( - )	( 16 )	( 2 )	( 36 )	( - )
4	( - )	( - )	( - )	( 3 )	( - )	( 3 )	( - )	( 2 )	( - )	( 119 )	( 0 )	( 679 )	( 15 )	( 75 )	( 7 )	( - )	( 16 )	( 2 )	( 37 )	( - )
5	( - )	( - )	( - )	( 1 )	( - )	( 3 )	( - )	( 2 )	( - )	( 116 )	( 1 )	( 689 )	( 21 )	( 72 )	( 5 )	( - )	( 17 )	( 2 )	( 37 )	( - )
6	( - )	( - )	( - )	( 1 )	( - )	( 3 )	( - )	( 3 )	( - )	( 100 )	( 1 )	( 694 )	( 17 )	( 73 )	( 4 )	( - )	( 14 )	( 2 )	( 35 )	( - )
6/元																				

品目 年度	甲種 鉄道 車両	その 他の 金属 機械 工業品	肥料	石油	セメント	ガラスと その製品	窯業製品	化学製品	その 他の 化学 工業品	酒・ ビール	その 他の 食料 工業品	パルプ 紙とそ の製品	織維 原料 その他	その 他の 工業部品	小口 混載	その他	コンテ ナ	合計	前年度 対比	
	元	1	( - )	( 2 )	( - )	( 1 )	( 8 )	( 1 )	( 43 )	( 31 )	( 15 )	( 553 )	( 54 )	( 7 )	( 130 )	( 10 )	( 274 )	( - )	2,310	2,310
2	1	( - )	( 2 )	( - )	( 1 )	( 4 )	( 1 )	( 32 )	( 29 )	( 12 )	( 541 )	( 47 )	( 8 )	( 128 )	( 9 )	( 267 )	( - )	2,251	2,251	94.7
3	1	( - )	( 2 )	( - )	( 1 )	( 3 )	( 1 )	( 32 )	( 31 )	( 12 )	( 546 )	( 40 )	( 7 )	( 124 )	( 11 )	( 267 )	( - )	2,132	2,132	100.8
4	1	( - )	( 2 )	( - )	( 1 )	( 3 )	( 1 )	( 31 )	( 29 )	( 12 )	( 563 )	( 30 )	( 8 )	( 122 )	( 11 )	( 262 )	( - )	2,149	2,149	98.9
5	2	( - )	( 3 )	( 1 )	( 1 )	( 2 )	( 1 )	( 15 )	( 26 )	( 12 )	( 557 )	( 28 )	( 8 )	( 117 )	( 10 )	( 265 )	( - )	2,124	2,124	98.9
6	2	( - )	( 2 )	( - )	( 1 )	( 2 )	( 1 )	( 12 )	( 24 )	( 12 )	( 530 )	( 27 )	( 7 )	( 114 )	( 10 )	( 262 )	( - )	2,058	2,058	96.9
6/元																		89.1	89.1	

- (注) 1. JR貨物資料による  
 2. 道内発送品目に限る(本州から移入分は除外)  
 3. 端数は四捨五入しているので計の数字と内訳の数字が一致しない場合がある  
 4. ( )書きは、コンテナ貨物を品目別に分類し車扱貨物に加えた数値  
 5. 6/元は令和元年度を100と表している

## 10. JR以外の鉄道品目別輸送量の推移

(単位：千トン、%)

品目 年度	石 炭	その他	合 計	前年度 対 比
元	—	—	—	—
2	—	—	—	—
3	—	—	—	—
4	—	—	—	—
5	—	—	—	—
6	—	—	—	—
6/元	—	—	—	—

- (注) 1. 北海道運輸局資料による  
 2. 端数が四捨五入で処理しているので計の数字と内訳の数字が一致しない場合がある  
 3. 小口扱を除く  
 4. 6/元は令和元年度を100と表している

## 11. 貨物利用運送事業

### (1) 貨物利用運送事業者数の推移

事業種別	2			3			4			5			6		
	鉄道	自動車	内航												
第一種利用運送	9	1,016	65	9	1,043	64	9	1,060	64	9	1,074	65	9	1,100	65
第二種利用運送	187	—	100	188	—	108	190	—	111	190	—	114	192	—	119

(注) 1. 北海道運輸局資料による

2. 自動車に係る事業者は、管内で許可又は登録(旧法の登録)を受けた者を計上
3. 内航に係る事業者は、管内で管理している事業者を計上

### (2) 鉄道に係る貨物利用運送事業者数等

(令和7年3月31日現在)

事業種別	事業者数	拠点(取扱)駅数		
		J R	JR以外	合計
第一種利用運送	9	27	2	29
第二種利用運送	191	577	2	579

(注) 1. 北海道運輸局資料による

2. 拠点(取扱)駅数は、事業者の事業計画上の拠点駅の延べ数

### (3) 鉄道に係る貨物利用運送事業の取扱数量の推移

(単位:千トン)

年度	第一種利用運送事業					第二種利用運送事業				
	車扱	コンテナ扱	混載荷物扱	手小荷物扱	計	車扱	コンテナ扱	混載荷物扱	手小荷物扱	計
2	0	607	—	—	607	0	5,602	3	—	5,605
3	0	584	—	—	584	0	5,265	6	—	5,271
4	0	568	—	—	568	2	5,246	7	—	5,255
5	0	544	—	—	544	2	5,084	3	—	5,089
6	0	555	—	—	555	0	4,751	2	—	4,753

(注) 1. 北海道運輸局資料による

2. 千トン未満四捨五入

## 12. 内 航 海 運 業

## (1) 支局別内航海運事業者数

(令和7年3月31日現在)

支局別	事業種別		内航運送業		内航船舶貸渡業		内航船舶管理業		計	
	登録業者	届出業者	登録業者	届出業者	登録業者	届出業者	登録業者	届出業者	登録業者	届出業者
本局(札幌)	0	5	2	1	0	0	2	6		
函 館	3	9	3	0	1	0	7	9		
室 蘭	0	7	0	0	1	0	1	7		
苫 小 牧	2	6	0	0	0	0	2	6		
釧 路	0	10	0	0	0	0	0	10		
旭 川	1	3	0	1	0	0	1	4		
帯 広	0	3	0	0	0	0	0	3		
北 見	2	1	0	0	0	0	2	1		
合 計	8	44	5	2	2	0	15	46		

(注) 1. 北海道運輸局資料による

2. 上記の事業者数の内、登録業、届出業いずれも行っている者は登録業者に、届出運送業、届出貸渡業、届出管理業いずれも行っている者は届出運送業者に計上

## (2) 内航海運業船腹量の推移

区分	木 船				鋼 船				計			
	貨物船		その他		貨物船		その他		貨物船		その他	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
元	0	0	0	0	12	6,770	128	38,131	12	6,770	128	38,131
2	0	0	0	0	13	7,516	135	52,987	13	7,516	135	52,987
3	0	0	0	0	11	7,269	137	42,493	11	7,269	137	42,493
4	0	0	0	0	11	7,269	141	43,521	11	7,269	141	43,521
5	0	0	0	0	10	6,419	139	39,897	10	6,419	139	39,897
6	0	0	0	0	11	6,418	135	41,447	11	6,418	135	41,447
6/元	0.0	0.0	0.0	0.0	91.7	94.8	105.5	108.7	91.7	94.8	105.5	108.7

(注) 1. 北海道運輸局資料による

2. その他は、油送船・引船・はしけ・台船の合計

3. 6/元は令和元年度を100として表している

## 13. 港湾運送事業

## (1) 港湾運送事業者数

(令和7年3月31日現在)

港 湾 許可種別	小 樽	函 館	室 蘭	苫小牧	釧 路	留 萌	稚 内	合 計
一 般 港 湾 運 送	2	2	6	6	3	2	2	23
無 限 定	2	2	4	4	3	1	1	17
い か だ 限 定								0
そ の 他 限 定			2	2		1	1	6
港 湾 荷 役	6	4	7	8	6	2	1	34
一 貫	2	3	6	6	3	2	1	23
船 内		1			1			2
沿 岸	4		1	2	2			9
は し け 運 送			1					1
い か だ 運 送					1			1
合 計 ( 許 可 数 )	8	6	14	14	10	4	3	59
事業者数(支店参入含む)	6	4	8	10	6	2	2	38
検数事業(届出人数)								102
鑑定事業(届出人数)								17
検量事業(届出人数)								101
主たる事業所所在地	札幌1、苫小牧4、室蘭1							
港湾運送関連事業								
固 定	8	2	16	42	10	1	3	82
区 画	8	2	16	39	10	1	3	79
荷 造	7	3	19	46	11	1	4	91
荷 直	10	3	19	47	11	1	4	95
清 掃	8	2	10	32	10	1	3	66
警 備	3	3	9	12	6	1	1	35
合 計 ( 業 種 数 )	44	15	89	218	58	6	18	448
事業者数(支店参入含む)	11	3	21	63	11	1	4	114

(注) 1. 北海道運輸局資料による

2. 港湾荷役の船内、沿岸は、港湾運送事業法改正(昭和59年法律第59号)に伴い、同法附則第3項の規定による届出のあった旧船内荷役事業、旧沿岸荷役事業をいう

## (2) 港湾別船舶積卸し量の推移(港運全体)

(単位：千フレート・トン、%)

年度	港別 項目	港別							合計	前年 対比
		小樽	函館	室蘭	苫小牧	釧路	留萌	稚内		
元	輸出入	597	312	7,390	14,496	3,320	255	4	26,374	101.5
	移出入	25	251	1,962	34,227	14,103	71	8	50,647	99.5
	計	622	563	9,352	48,723	17,423	326	12	77,021	100.1
2	輸出入	606	327	4,784	12,827	3,380	297	3	22,224	84.3
	移出入	17	537	1,798	34,539	14,372	58	6	51,327	101.3
	計	623	864	6,582	47,366	17,752	355	9	73,551	95.5
3	輸出入	543	167	7,845	13,815	3,408	191	38	26,007	117.0
	移出入	21	639	2,157	35,001	13,440	88	8	51,354	100.1
	計	564	806	10,002	48,816	16,848	279	46	77,361	105.2
4	輸出入	568	146	6,698	13,555	3,136	151	187	24,441	94.0
	移出入	31	527	2,031	35,675	13,022	123	6	51,415	100.1
	計	599	673	8,729	49,230	16,158	274	193	75,856	98.1
5	輸出入	565	155	6,573	11,520	2,922	144	183	22,062	90.3
	移出入	20	427	2,179	34,784	12,195	87	6	49,698	96.7
	計	585	582	8,752	46,304	15,117	231	189	71,760	94.6
6	輸出入	584	177	6,588	12,411	3,030	179	77	23,046	104.5
	移出入	22	563	2,287	35,808	12,418	57	6	51,161	102.9
	計	606	740	8,875	48,219	15,448	236	83	74,207	103.4

(注) 1. 北海道運輸局で集計している港湾荷役実績(船舶積卸し実績)  
 なお、港湾荷役実績とは指定港(北海道は上記の7港)で港湾運送事業者が作業を行った荷役の実績

## (3) 港湾別船舶積卸し量の推移(コンテナ)

(単位：千フレート・トン、%)

年度	項目	港別							合計	前年対比
		小樽	函館	室蘭	苫小牧	釧路	留萌	稚内		
元	輸出入	407	171	134	7,508	995	0	0	9,215	112.7
	移出入	0	81	0	1,666	641	0	0	2,388	107.8
	計	407	252	134	9,174	1,636	0	0	11,603	111.6
2	輸出入	431	145	57	6,237	1,010	0	0	7,880	85.5
	移出入	0	177	3	2,340	729	0	0	3,249	136.1
	計	431	322	60	8,577	1,739	0	0	11,129	95.9
3	輸出入	379	8	210	6,847	879	0	0	8,323	105.6
	移出入	0	179	0	1,312	710	0	0	2,201	67.7
	計	379	187	210	8,159	1,589	0	0	10,524	94.6
4	輸出入	425	0	162	6,461	692	0	0	7,740	93.0
	移出入	0	174	0	1,274	740	0	0	2,188	99.4
	計	425	174	162	7,735	1,432	0	0	9,928	94.3
5	輸出入	432	0	130	5,029	506	0	0	6,097	78.8
	移出入	0	72	0	1,205	756	0	0	2,033	92.9
	計	432	72	130	6,234	1,262	0	0	8,130	81.9
6	輸出入	475	0	124	5,399	558	0	0	6,556	107.5
	移出入	0	258	0	1,104	842	0	0	2,204	108.4
	計	475	258	124	6,503	1,400	0	0	8,760	107.7

(注) 1. 北海道運輸局資料による

2. 12フィートコンテナは19.2トン、20フィートコンテナは32トン、40フィートコンテナは64トンで換算

## 14. 航空輸送実績

## (1) 航空貨物輸送量の推移

(単位:トン、%)

空港名 年 度	新千歳	丘 珠	函 館	釧 路	旭 川	女満別	帯 広	稚 内	中標津	奥 尻	紋 別	利 尻	礼 文	合 計
元	152,961	4	5,730	2,319	5,390	1,468	1,917	81	240	3	1	1	—	170,115
2	89,911	4	2,354	1,135	1,605	949	580	11	56	4	1	0	—	96,610
3	103,323	4	2,897	947	1,903	946	356	32	95	4	2	0	—	110,509
4	119,684	4	3,279	1,521	3,192	987	2,827	70	136	4	1	1	—	131,706
5	126,167	5	3,465	1,504	3,982	925	1,279	65	144	5	3	1	—	137,545
6	155,378	6	3,298	1,318	3,118	1,631	488	58	218	4	5	1	—	165,523
(指数)	( 93.9 )	( 0.0 )	( 2.0 )	( 0.8 )	( 1.9 )	( 1.0 )	( 0.3 )	( 0.0 )	( 0.1 )	( 0.0 )	( 0.0 )	( 0.0 )	( — )	( 100.0 )
6/元	101.6	150.0	57.6	56.8	57.8	111.1	25.5	71.6	90.8	133.3	500.0	100.0	—	97.3

- (注) 1. 「航空輸送統計年報」による  
2. 6/元は令和元年度を100と表している

## (2) 航空路線別貨物輸送量の推移

道 内

(単位：トン、%)

年度	札幌	札幌	札幌	札幌	札幌	札幌	釧路	函館	函館
	稚内	釧路	函館	利尻	中標津	女満別	函館	旭川	奥尻
元	3	64	14	2	8	15	—	—	4
2	4	33	4	0	31	16	—	—	2
3	5	7	2	0	7	7	—	—	4
4	1	12	4	1	5	23	—	—	3
5	1	22	5	1	2	4	—	—	7
6	1	21	4	1	14	37	—	—	4
6/元	33.3	32.8	28.6	50.0	175.0	246.7	—	—	100.0

- (注) 1. 「航空輸送統計年報」による  
 2. 札幌とは、新千歳・丘珠両空港の合計値  
 3. 6/元は令和元年度を100と表している

対道外間

(単位:トン、%)

区分 年度	稚内	釧路	釧路	釧路	函館	函館	函館	旭川	旭川	旭川	帯広	帯広	中標津	紋別	女満別	女満別	女満別
	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	東京	東京	名古屋	大阪	東京	名古屋	大阪	東京	名古屋	大阪	東京	大阪	東京	東京	東京	名古屋	大阪
元	79	2,075	—	1	5,609	46	58	5,358	28	6	1,918	—	233	1	1,434	7	14
2	7	1,102	—	0	2,131	75	141	1,598	1	6	580	—	24	0	931	0	2
3	27	938	—	1	2,685	86	119	1,901	2	0	356	—	89	2	938	0	1
4	69	1,509	—	0	3,047	88	138	3,186	3	3	2,827	—	133	1	962	2	1
5	65	1,482	—	0	2,422	102	292	3,974	1	3	1,279	—	127	3	875	1	6
6	57	1,442	—	0	3,110	86	380	4,247	4	1	488	—	205	5	924	3	1
6/元	72.2	69.5	—	0.0	55.4	187.0	655.2	79.3	14.3	16.7	25.4	—	88.0	500.0	64.4	42.9	7.1

(単位:トン、%)

区分 年度	札幌	札幌	札幌	札幌	札幌	札幌	札幌	札幌	札幌	札幌	札幌	札幌	札幌	札幌	札幌	札幌	札幌	札幌
	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	青森	花巻	仙台	秋田	福島	東京	新潟	富山	小松	静岡	名古屋	大阪	神戸	岡山	広島	松山	福岡	那覇
元	28	6	391	2	40	134,861	12	39	46	228	3,176	8,436	—	68	275	—	5,061	192
2	19	1	298	2	8	76,949	17	0	3	28	2,461	4,909	—	0	459	—	4,620	53
3	4	6	248	2	1	85,644	9	2	7	1	2,652	6,468	—	0	70	—	8,169	14
4	6	3	271	2	1	107,097	6	15	62	7	2,216	5,438	—	1	231	—	4,286	0
5	6	25	242	1	1	112,576	6	18	48	29	1,927	7,091	—	26	151	—	3,907	0
6	7	26	233	1	1	140,289	10	22	42	62	1,849	8,354	—	157	143	—	3,288	0
6/元	25.0	433.3	59.6	50.0	2.5	104.0	83.3	56.4	91.3	27.2	58.2	99.0	—	230.9	52.0	—	65.0	0.0

- (注) 1. 「航空輸送統計年報」による  
 2. 札幌とは、新千歳・丘珠両空港の合計値  
 3. 東京とは、成田・羽田両空港の合計値  
 4. 大阪とは、関西・大阪(伊丹)両空港の合計値  
 5. 名古屋とは、中部・名古屋(小牧)両空港の合計値  
 6. 6/元は令和元年度を100と表している

## 15. 北海道を中心とするフェリー航路の概要

## (1) フェリー航路

(令和7年9月30日現在)

航路(経路)	距離 km	所要時間		運航回数	事業開始 年月	事業者
		時間	分			
函館～大間	40	1. 30		1日2往復	H 20.12	津軽海峡フェリー(株)
函館～青森	113	3. 40		1日6往復	H 12.10	津軽海峡フェリー(株)
函館～青森	113	3. 50		1日8往復	H 12.10	青函フェリー(株)
室蘭～青森	204	7. 00		1日1往復	R 5.10	津軽海峡フェリー(株)
苫小牧～八戸	242	8. 00		1日4往復	S 48.4	川崎近海汽船(株)
室蘭～八戸～宮古(休止中)	354 [333]	11. 05 [10. 00]		1日1往復	H 30.6	川崎近海汽船(株)
苫小牧～仙台～名古屋	1,330	39. 30		2日1往復	S 48.4	太平洋フェリー(株)
苫小牧～仙台	560	15. 00		1日1往復	S 48.4	太平洋フェリー(株)
苫小牧～大洗	755	18. 00		1日1往復	H 13.7	商船三井フェリー(株)
小樽～舞鶴	1,061	20. 45		1日1往復	H 15.6	新日本海フェリー(株)
小樽～敦賀	1,022	20. 35		臨時運航あり	H 15.6	新日本海フェリー(株)
小樽～新潟	704	16. 15		週5往復	H 15.6	新日本海フェリー(株)
苫小牧～秋田～新潟～敦賀	1,074	31. 20		週1往復	H 15.6	新日本海フェリー(株)
苫小牧～敦賀(直行便)	948	20. 35		1日1往復	H 15.6	新日本海フェリー(株)
苫小牧～秋田～新潟	637	18. 15		週4往復	H 15.6	新日本海フェリー(株)
江差～奥尻	61	2. 10		1日1～2往復	S 24.12	オクシランドフェリー(株)
瀬棚～奥尻(休止中)	43	1. 35		5月1日～10月15日 1日1往復	S 52.7	オクシランドフェリー(株)
稚内～利尻	52	1. 40		1日2～3往復	S 24.12	ハートランドフェリー(株)
稚内～礼文	59	1. 55		1日2～3往復	S 24.12	ハートランドフェリー(株)
利尻～礼文	19	0. 40		1日1～3往復	S 24.12	ハートランドフェリー(株)
羽幌～焼尻～天売	35	1. 35 [1. 00]		1日1～6往復	S 24.12	羽幌沿海フェリー(株)

- (注) 1. 北海道運輸局資料による  
2. 羽幌～天売航路の〔 〕書きは高速船  
3. 室蘭～八戸～宮古の〔 〕書きは宮古発室蘭便(八戸経由せず)  
※令和2年4月より八戸～宮古は休止  
※令和4年2月より室蘭～八戸は休止

## (2) 航路別自動車航送の推移

年度	総 計				計 (台)
	バ ス (台)	トラック (台)	乗 用 車 (台)	二 輪(台)	
元	4,236	935,268	531,813	76,590	1,525,313
2	1,489	910,099	306,996	38,899	1,241,217
3	1,938	944,348	350,971	45,972	1,343,229
4	3,103	942,582	484,300	73,853	1,503,838
5	4,898	917,731	546,720	78,022	1,547,371
6	4,367	918,790	564,261	80,645	1,568,063
小樽～新潟・敦賀・舞鶴航路					
元	413	114,349	63,341	19,304	197,407
2	267	106,921	31,486	10,298	148,972
3	255	110,385	35,832	12,392	158,864
4	331	102,710	54,408	19,640	177,089
5	646	103,691	65,413	20,557	190,307
6	530	106,249	69,158	21,091	197,028
苫小牧～秋田・新潟・敦賀・舞鶴航路					
元	355	152,509	50,883	9,267	213,014
2	139	145,610	25,907	4,400	176,056
3	198	148,162	27,310	4,690	180,360
4	228	151,275	42,452	9,147	203,102
5	422	144,255	46,353	8,461	199,491
6	279	150,846	53,152	9,954	214,231
苫小牧～仙台～名古屋航路					
元	289	82,928	82,706	9,387	175,310
2	116	81,096	64,336	4,512	150,060
3	216	88,094	71,609	5,408	165,327
4	322	89,582	89,740	8,872	188,516
5	549	85,629	94,134	9,716	190,028
6	460	88,546	90,814	9,293	189,113
苫小牧～八戸航路					
元	604	161,173	59,379	4,713	225,869
2	241	156,707	32,961	2,010	191,919
3	400	165,556	39,165	2,307	207,428
4	564	173,942	53,466	3,929	231,901
5	873	170,033	62,726	4,747	238,379
6	784	162,027	63,727	4,720	231,258

## 室蘭～宮古航路

年度	バス(台)	トラック(台)	乗用車(台)	二輪(台)	計(台)
元	27	10,478	10,842	1,247	22,594
2	8	14,901	1,192	165	16,266
3	2	15,028	945	110	16,085
4	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0

## 函館～大間航路

元	270	812	28,565	4,239	33,886
2	173	784	15,309	2,278	18,544
3	193	834	17,447	2,726	21,200
4	268	1,029	27,279	4,034	32,610
5	374	1,138	30,557	4,375	36,444
6	398	1,182	32,439	4,459	38,478

## 函館～青森航路

元	729	232,584	140,834	10,901	385,048
2	268	229,414	68,628	4,722	303,032
3	400	236,569	81,150	5,346	323,465
4	691	244,001	121,529	8,703	374,924
5	937	239,596	141,766	9,685	391,984
6	843	222,231	142,443	9,283	374,800

## 室蘭～青森航路

元	—	—	—	—	0
2	—	—	—	—	0
3	—	—	—	—	0
4	—	—	—	—	0
5	15	3,267	2,054	84	5,420
6	62	11,743	7,430	842	20,077

## 苫小牧～大洗航路

元	44	153,014	58,063	10,251	221,372
2	24	149,294	39,889	5,942	195,149
3	26	152,864	47,510	7,250	207,650
4	36	154,317	61,086	11,109	226,548
5	88	144,364	65,119	11,737	221,308
6	38	152,946	63,082	11,410	227,476

## 稚内～利札航路

年度	バス(台)	トラック(台)	乗用車(台)	二輪(台)	計(台)
元	1,325	18,961	27,082	5,849	53,217
2	198	16,941	19,622	3,610	40,371
3	203	17,664	21,598	4,752	44,217
4	575	15,799	25,238	6,924	48,536
5	839	16,032	29,399	7,102	53,372
6	867	15,527	33,560	7,915	57,869

## 江差～奥尻航路

元	149	7,327	7,955	877	16,308
2	52	7,306	5,695	414	13,467
3	39	7,929	6,455	534	14,957
4	73	8,792	6,930	707	16,502
5	115	8,559	6,931	816	16,421
6	90	6,935	6,281	895	14,201

## 瀬棚～奥尻航路

元	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0

## 羽幌～天売・焼尻航路

元	31	1,133	2,163	555	3,882
2	3	1,125	1,971	548	3,647
3	6	1,263	1,950	457	3,676
4	15	1,135	2,172	788	4,110
5	40	1,167	2,268	742	4,217
6	16	558	2,175	783	3,532

- (注) 1. 北海道運輸局資料による  
 2. 室蘭～宮古航路は、令和2年4月1日より八戸～宮古休止、令和4年2月1日より室蘭～八戸休止となり、全区間運航休止となった。  
 3. 瀬棚～奥尻航路は、平成31年4月より運航休止

## 16. 営業倉庫利用状況の推移

区分 年度	1～3類倉庫						冷蔵倉庫							
	倉庫面積 (㎡)	在貨面積 (㎡)	利用率 (%)	年間入庫高 (t)	平均月末残高 (t)	回転数	倉庫容積 (㎡)	在貨容積(㎡)		営業利用率 (%)	全倉庫利用率 (%)	年間入庫高 (t)	平均月末残高 (t)	回転数
								営業貨物	自家貨物					
元	2,243,387	1,509,574	67.3	7,591,065	1,433,023	5.3	2,580,810	770,545	162,216	29.9	36.1	1,109,096	242,453	4.6
2	2,344,695	1,565,335	66.8	7,822,003	1,540,067	5.1	3,038,509	804,206	195,938	26.5	32.9	1,124,723	290,495	3.9
3	2,466,457	1,676,381	68.0	8,317,752	1,451,856	5.7	2,775,039	791,487	164,867	28.5	34.5	1,121,584	275,395	4.1
4	2,466,457	1,676,381	68.0	8,610,475	1,500,429	5.7	2,832,784	811,813	188,626	28.7	35.3	1,189,952	277,405	4.3
5	2,471,842	1,614,967	65.3	9,664,353	1,777,189	5.4	2,785,547	815,163	154,921	29.3	34.8	1,137,512	281,214	4.0
6	2,485,285	1,584,313	63.7	11,287,591	1,863,427	6.1	3,144,422	905,948	122,839	28.8	32.7	1,057,633	276,779	3.8

- (注) 1. 北海道運輸局資料による  
2. 倉庫面(容)積及び在貨面(容)積は各年度とも四半期末月の平均数値  
3. 冷蔵倉庫以外の倉庫の在貨面(容)積には、自家貨物占有面(容)積は含まない  
4. 年間入庫高・平均月末残高には自家貨物は含まない  
5. 回転数＝年間入庫高÷平均月末残高  
6. 営業利用率＝(営業在貨容積÷倉庫容積)×100  
全倉庫利用率＝(在貨容積÷倉庫容積)×100  
※全倉庫利用率の在貨容積は営業と自家の在貨容積を足した数値